

血液内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ

当院では、アツヴィが委託する以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さまの診療情報を用いて行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

全身性の初回治療またはベストサポータティブケアを受けた、強化治療に非適応の急性骨髄性白血病患者を対象とした実臨床下における治療パターンおよび治療結果

[研究責任者名・所属]

水戸医療センター 血液内科 医長 吉田近思

[研究の目的]

強化治療に非適応の急性骨髄性白血病患者さまについて、実臨床での治療経路、関連する治療成績および経済的影響を理解することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さま

2015年1月から2018年12月までの期間に治療が開始された急性骨髄性白血病患者で、強化療法（導入化学療法）を受けられなかった18歳以上の方（ドキシソルビシンなどの薬剤を使わなかった方）が対象となります。この研究は国際的に実施されるもので、国内からは当院を含めて14施設が参加する予定です。

○利用するカルテ情報

- 1)患者さまの情報：急性骨髄性白血病診断時の年齢、性別、居住している国、など
- 2)検査の結果：末梢血、生化学、骨髄、病理など
- 3)治療の内容：使用した薬剤、治療効果、入院の有無、有害事象、支持療法など
- 4)転帰：再発の有無、生存の有無など

[研究期間]

2019年10月01日～2020年5月30日

[個人情報の取扱いについて]

研究対象者の血液や病理組織、測定結果、カルテの情報を送付する際には、研究対象者のカルテにひも付けられ、どのように匿名化処理をした後に行いますので、研究対象者を特定できる情報が外部に送られることはありません。

[試料や情報の保管等について]

〔情報について〕

この研究において得られた研究対象者のカルテの情報等は原則としてこの研究のために使用します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さまの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さまの個人情報に関しては、お名前、生年月日、住所など、患者さま個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 血液内科 医長 吉田近思

電話 029-240-7711

2019年9月11日